

国際的規模で幅広い
反対運動が構築されよう
おいてほしい。

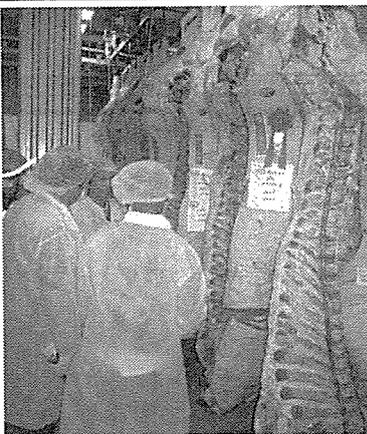
おきなわ和牛即売会 ミートコンパニオンが



表彰式および懇親会で
あいさつする阿部社長

（株）ミートコンパニオン（MCO）阿部昌史社長は、JAおきなわ

「関東向けに平成18年に179頭集荷したが、22年度は3855頭、23年度は400頭台と大きく伸びた。これも皆さまのご



ちぎり方式で活発な取引が行われた

優良賞1席 西島畜産▽同2席 ニイチク▽優良賞 武屋、日本ハム国内ビーフ課、東和食品▽おきなわ和牛賞 寺内商店▽石垣牛賞 成城石井。

和牛70頭集め共励会

宮崎県 口蹄疫の影響なし

平成23年度JA宮崎経済連系統和牛枝肉共励会が2月21日、宮崎県都城の（株）ミヤチク高崎工場で開かれ、県内で生産・肥育された黒毛和種70頭、A4が30頭など肉質4等級以上は75.5%を占め、2年近く前の口蹄疫禍の影響をほとんど感じさせない枝肉成績だった。

また表彰式および懇親会で阿部社長は「震災で開催時期がずれてこの時期になった。ご承知のように牛肉の消費は平成7年をピークに家計調査で毎年のように減少し、16年間で半分以下になった。ショックな統計であり、価格も低価格で、安い価格で感動するのではなく、売れる感動、良いお肉、おいしいお肉で感動するのが望ましい。牛づくりでなく、おいしい肉づくりとブランド定着に努めたい」とあいさつ。

賞1席牛を「大淀河畔みやちく」が税抜き単価6020円（1頭あたり301万6622円）の最高値で買い受けるなど、活気ある取引が展開された。他の入賞牛（いずれもA5等級）の出荷者は次のとおり。

赤身肉でダイエツト

オージービーフ女子会

MLA豪州食肉家畜生産者事業団（メラニー・フロック駐日代表）は2月19日、大阪市北区のザ・リッツカールトン大阪で「赤身牛肉でダイエツト、オージービーフで女子会」を開催した。

昨年12月から2カ月間実施されたMLAの消費志向キャンペーン「オージー・ビーフで冷える女卒業宣言」の応募者の中から抽選で100人が招待されたもので、18日には東京都渋谷区のセルリアンタワー東急ホテルでも同様の催しが開催された。

大阪会場では、MLAの花見美穂・消費者向け広報担当マネジャーの司会でプロジェクトに豪州の安全・安心を担保する

優秀賞2席 JAこぼやし・石川澄廣（枝重530.6キ、BMS No.12、50330円、購買者）
JA全農ミートフーズ九州支社▽同3席 同九州支社▽同3席 同小田孝一（5220.5キ、No.11、4240円、No.10、3670円、ミートカネシヨウ）

同4席 JAはまゆう・外山総台畜産（500.6キ、No.11、4010円、銀座みやちく）▽同5席 JAこぼやし・山下二（522.9キ、No.10、3670円、ミートカネシヨウ）

をするために代謝を上げることが重要で、そのためには3代栄養素であるタンパク質とミネラルをおかず動物性タンパク質、良質な炭水化物とたんぱく質、良質な脂質とオメガ3脂肪酸をとらなくてはならないと解説。

摂取カロリーを少なくすることがダイエツトではなく、食物をバランスよく摂取することで筋肉をつけて代謝を上げ、余分な脂肪を消費すること

ポークセミナー開催

CPI 金沢で110人参加し

カナダポークの輸出振興組織であるカナダポークインターナショナルが、このあと、ミートジャーナリストの高橋寛氏が

青木好宏専任講師が「カナダポークの特別なレシピ」を電子レンジで「電子ポーク」を「電子ソーテー」の2品を紹介した。

CPIの令は、3月13日から「カナダポークin横浜」をゲストスピーカーとして開催する。ゲストスピーカーとしてシエラトンホテルで開催する。エの入江吉社・総菜コンサル

南豪州ワインに協賛 MLAがキャンペーン

MLA豪州食肉家畜生産者事業団は春の行楽シーズに向けて、南豪州パロツサバレーに本拠地を置くワインブランド「アウトドア・コブ・グレシビ」がもたれるほか、から80人を田中ユースのアウトベントへ招待す

このコラボは引き続き実施する全国の酒販店、どこで販売されるに、快適生活研究中ケン氏が考案